

# 令和8年度 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所 事業計画

## 1. 基本方針・目的

法人の基本的理念を踏まえ、就労意欲のある地域の障がい者で一般就労が困難で日中活動の支援が必要な方に就労支援および社会生活に必要な生活支援の場を提供し、福祉的就労と社会的自立や豊かな日常生活に向け支援を行うことを目的とする。

人権を擁護し、利用者主体の援助者としての役割を十分持ちサービス提供に努め、健康増進を図り、地域福祉の向上に努める。

2. 定員 利用者定員 30名（在籍者：令和8年3月1日現在 35名）

## 3. 職員配置の状況

職名	所長 (兼サービス 管理責任者)	次長	職業指導員	生活 支援員	事務 職員	嘱託医
人員	1名	2名	8名 (主務6名、兼務2名)	1名	1名 (兼務)	1名

## 4. 重点目標

### (1) 利用者支援の質的向上

利用者の人権、意思決定を尊重するとともに三者面談を実施して利用者を中心とした家族、職員の支援及び相談支援事業所との連携、情報共有を図った支援を行う。個別支援計画に基づく個々のニーズに応じた支援の実施とサービスの質的向上に努める。

### (2) 就労支援事業（生産活動）

就労支援を通して、作業能力の向上と就労中の事故防止に努める。令和8年度の就労支援事業収入を1,230万円（7年度計画比102%）として紙器加工、簡易加工、手工芸、農耕園芸の部門において下請作業の受注増、自主製品の販売活動を積極的に行い収入増に結び付ける。就労支援事業支出では、利用者工賃は月平均17,000円を目指す。（7年度計画比102%）また、物価高騰の中において適正な支出を図り、施設、ハウス（付帯設備）、車両等の維持管理に努め計画的な修繕等を行う。

### (3) 生活支援面（日常生活）

生活の自立に必要な基本的な生活習慣を身につける。感染症予防や事故・災害防止に努め、利用者支援により心身ともに健康で、通所への意識を持ち、諸活動（行事等）に積極的に参加しようとする意欲を高める。令和8年度の利用日数を252日とし、令和8年度の利用者出勤率94.5%（令和7年度出勤率93.2%）を目指す。

## 5. 事業所(施設)運営計画

- (1) 利用者、職員の健康管理及び感染症等防止、事故防止啓発を行う。
- (2) 生産活動と日中活動行事を織り交ぜて、利用者の通所意欲を高める。
- (3) 福祉施設職員の専門性を意識し、確固たる倫理観のもと研修参加、研鑽に励み資質の向上に努める。
- (4) 施設を開放しての自主製品等の販売イベント開催、出店販売を通して地域との交流を図るとともに障がい福祉への理解を深める。
- (5) 保護者会との連携を密にし、事業所の諸行事等への協力を図る。

### 【生産活動内容】

- 1) 紙器加工 地元企業下請けによるダンボールの加工作業を中心に取り組み、成果品の納品を通して流通経済の一翼を担う。
- 2) 農耕園芸 大型ハウスにおいて花卉園芸栽培に取り組み、花苗の販売活動を通じ、県内公共施設、企業や地域住民との結びつきを深める。
- 3) 簡易加工 地元企業下請けによる電子機器部品の分解・仕分作業と介護リース用品の洗浄作業に取り組み、資源リサイクルの意識付けを図る。
- 4) 手工芸 地元企業下請けによるフルーツキャップたたみ作業を中心に宿泊施設タオルの袋詰め作業に取り組み。自主製品の生産活動では、刺し子製品製作及びトイレットペーパー包装を行い、公共施設、企業や地域住民への販売を行う。

### 【年間行事予定表】

実施月	主 な 行 事	実施月	主 な 行 事
4月	遠足	10月	保護者会奉仕作業 誕生会 あぶくま祭 健康診断
5月	誕生会	11月	社会見学 ほどはら花市ウィーク
6月	ほどはら花市ウィーク	12月	誕生会・クリスマス会 仕事納め
7月	誕生会 法人創立記念日行事 「ジェラートのつどい」	1月	仕事始め 新年を祝う会
8月	誕生会	2月	節分のつどい
9月	研修旅行 お月見会	3月	誕生会・ひなまつりのつどい 内科健診

#### ◎毎日の活動

朝の会(みんなの体操 全体清掃 音楽を日替わりで実施) 帰りの会

#### ◎毎月の行事・事業

避難訓練 土曜利用日 広報誌「ほどはら通信」の発行

#### ◎年間随時

保護者会運営